

平成29年度 基本事業評価シート（平成28年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
施策 03 防災対策の推進
基本事業 01 市民の防災意識の向上
主管課： 交通防災課
関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民	市民の防災意識を高め、災害時に適切な対応ができるように努める。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

防災対策を講じている市民の割合		(%)	交通防災課		
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
57.30	53.10	52.60	55.00	58.00	60.00
向上指針	上がると良い	(状況) 基準値からは4.7ポイント、平成27年度からも0.5ポイント減少しています。 (原因) アンケート結果を見ると、ほとんどの方が何らかの対策を講じていますが、指標値は4つ以上の準備をしている方を対象としていることから、成果は横ばい状態です。今後も極端な上昇は見込めないと考えられますが、引き続きHPや広報紙等により啓発活動に努めてまいります。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

自主防災組織結成率		(%)	交通防災課		
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
66.10	66.30	66.10	70.00	72.00	75.00
向上指針	上がると良い	(状況) 基準値とは同じ指標値、平成27年度からは0.2ポイント減少となり、成果は横ばい状態です。 (原因) 結成に向けて6団体が準備していましたが、いずれも自治会の役員会等の日程の調整がつかず結成に至りませんでした。次年度以降は順次結成されることから成果は向上すると考えています。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

防災訓練参加率		(%)	交通防災課		
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
8.60	13.90	17.80	20.00	23.00	10.00
向上指針	上がると良い	(状況) 基準値に比べて9.2ポイント、平成27年度からも3.9ポイント増加し、目標値を達成しています。 (原因) 市の防災訓練の参加団体が増加（特に内容や日程等を地域の実情に合わせた防災訓練を実施した自治会が増えました。）したことによるものです。これは市民の間に、発災対応型防災訓練の必要性が浸透しつつある結果だと考えています。			
対前年度	向上				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	4, 972	1, 805	939	2, 885	2, 885
人件費	0	0	3, 592	0	0
トータルコスト	4, 972	1, 805	4, 531	2, 885	2, 885

「発災対応型防災訓練」については、多くの自治会及び市民の参加により自助・共助の大切さを学び実施することができました。自主防災組織の結成については、発災対応型防災訓練に参加する中で組織の必要性が浸透しつつあることから、今後は結成数も着実な伸びが期待されます。引き続き、防災講演会の実施や防災を考える会の協力を頂き成果の向上に取り組む必要があります。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持